

「支え合う地域づくりのために」

つながる



広がる

#15

「馬見北2丁目から」

「世代を超えた交流の場を」



↑昨年度の「作品展」で展示されていた生け花

今回は、新しい交流の場として、地域住民の「作品展」を開催した馬見北2丁目の取り組みを紹介します。

「子育て世代や高齢者など、同じ世代の交流の場はあるけれど、地域で幅広い世代の人と交流する機会って少ないな...」そう感じた発起人が、「世代を超えた交流の場を作りたい」と、作品展の開催を計画したそうです。

新型コロナウイルス感染症の影響で今年の実施は未定ですが、昨年の作品展には、保育園児が描いたかわいいい絵から、80代の方の「書」の他、手作りの人形や小物、フラワーアレンジメントや趣味で撮影した写真など、さまざまな世代の作品が展示され、大盛況となりました。

ある出展者は、見知らぬ子どもから「これ、どうやって作ったん？」と声をかけられたそうで、「子育てが終わってからは近所の子どもと接する機会がなくなっただけで、こうして交流できたことで、

地域の子どもたちを身近に感じられました」と話されました。

また、鑑賞に訪れた人からも「作品を通じて、その人に興味を持つようになりまし」と話されるなど、作品展は地域の人の顔を知るよい機会になったようです。地域住民が支え合い、安全で安心して暮らせるまちづくりも、お互いの顔を知ることから始まります。

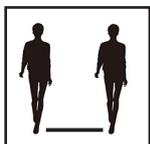
皆さんの地域でも、住民同士が「つながる・広がる」取り組みを始めてみませんか。



↑多くの作品が展示されました。

「今一度、感染に備えよう！」

現在、新型コロナウイルス感染症の感染者が増えています。今一度、一人ひとりができる備えをしましょう。



人との間隔を空ける。



マスクを着用



手洗いを忘れずに！

サマージャンボ7億円

(1等5億円・前後賞各1億円合わせて)

サマージャンボミニ1千万円

(1等1千万円)

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。



クーちゃん

各1枚 300円

7月14日(火) 2種類同時発売!

発売期間 7/14(火)~8/14(金)

公益財団法人奈良県市町村振興協会



この用紙は再生紙を使用しています。環境負荷が少ない植物油インキを使用しています。



Fontworks
UDFont